

国立大学法人島根大学役員会（第418回）＜議事要録＞

日時 令和7年3月4日（火） 14:00 ～ 15:00

場所 本部棟5階 大会議室（TEAMS 利用）

出席者 大谷学長，増永理事，松崎理事，金山理事，椎名理事，大川理事，宮脇理事，上野理事
オブザーバー 吉田監事，栗原監事

〔陪席：事務局次長，企画部長，研究・地方創生部長，教育・学生支援部長，総務部長，
財務部長，松江地区学部等事務部長，医学部事務部長，監査室長事務取扱〕

議決事項1 国立大学法人島根大学業務方法書の一部改正について

- 大川理事から資料に基づき，国立大学法人島根大学業務方法書の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議決事項2 政府調達事務取扱規程の一部改正について

- 大川理事から資料に基づき，政府調達事務取扱規程の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議決事項3 松江保健管理センター規程の一部改正について

- 松崎理事から資料に基づき，松江保健管理センター規程の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議決事項4 出雲保健管理センター規程の一部改正について

- 椎名理事から資料に基づき，出雲保健管理センター規程の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議決事項5 令和7年度予算編成方針（案）について

- 大川理事から資料に基づき，令和7年度予算編成方針（案）について説明があった。
- 吉田監事から，予算編成における収入予算の考え方について質問があり，大川理事から，事業収入のうち授業料等については学生数に基づいて，附属病院収入については過去の実績に応じた伸び率に基づいて算出しており，収支のバランスを取りながら予算編成を行っているとの回答があった。
- 栗原監事から，支出予算が収入予算を上回る場合に，方針案に基づき支出予算をダウンサイジングするののかとの質問があり，大川理事から，ご認識のとおりであるが，必要に応じて内部留保金を活用しながら予算案を編成していくとの回答があった。

報告事項1 松江及び出雲保健管理センターの薬剤チェックについて

- 学長から資料に基づき，松江及び出雲保健管理センターの薬剤チェックについて報告があった。

報告事項2 全学委員会の議事報告について

- 資料に基づき，書面による報告があった。

その他

- 宮脇理事から，学生には将来的に大学院へ進学して研究を深めることを期待する一方，企業として大学院修了者に対する待遇面の整備など学生の意欲を引き出す環境づくりが重要であるとの意見があった。

- 上野理事から、外部資金獲得に係る本学の昨今の動向を踏まえ、引き続き収入増加につながる取組を強化していただきたいとの意見があった。